工事検査における主な視点

土 木 工 事

１）　契約関係等の書類

（技術者確認書類）

○　現場代理人等通知書は、下請負契約の金額の合計が４５００万円以上の場合に監理技術者を専任で置くなど、必要事項を記載し提出しているか。

○　工事実績情報システム（コリンズ）に基づく工事カルテは、契約締結後、登録内容の変更時、工事完成後、土日祝日等を除き１０日以内に登録し発注者に写しを提出しているか。

（工程表）

○　監督員と協議の上、工程表に中間検査や完成検査の予定日を記入しているか。
　完成検査予定日は工期内に設定し、その検査予定日に検査できるよう適切な施工管理に努めているか。

○　工期等の変更があった場合は、速やかに施工計画書の計画工程表を変更しているか。

（下請負工事）

○　下請負契約は、契約数量を一式とせず内訳を記載しているか。

○　施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で作成しているか。

○　下請負工事完成後、引き取り（完成）検査をしているか。

（工事記録）

○　契約後、図面と現場の不一致や図面と仕様書などに誤りがないか速やかに設計図書の照査をしているか。

○　工事測量の結果を報告しているか。

○　契約書に定める工事開始日期日以降３０日以内に工事着手できない場合は、着手時期について監督員と協議しているか。

○　出来形管理基準、品質管理基準が定められていない工種について、監督員と協議して管理しているか。

○　施工方法等が変更になった場合、着手前に承諾を受けているか。

（建設業退職金共済証紙）

○　建設業退職金共済証紙の購入状況及び使用状況を提出しているか。

（施工計画書）

○　施工計画書は、設計図書を照査した後、工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出しているか。（日付は、照査報告、施工計画書の順となっているか。）
○　所定の項目が記載されているとともに、契約図書の内容及び現場条件を反映したものとなっているか。（出来形管理及び品質管理の管理項目等が漏れていないか。）
○　工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致しているか。
○　現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更施工計画書を提出しているか。
○　排出ガス対策型、低騒音・低振動型建設機械を使用する計画となっているか。

２）　施工管理・出来形管理・品質管理

（材料承諾）
○　当該工事で使用する材料の漏れがないか。
○　材料承諾書の内容や試験結果が最新となっているか。
○　ＪＩＳ製品でないものは、製品が求められる性能を有していることが確認できる試験成績書等が添付されているか。

（材料検収）
○　材料検収は、外観確認、寸法確認のほかに、メーカー、規格等が確認できるか。

（工事材料の保管）
○　材料の品質に影響がないように保管しているか。

（監督員の立会）
○　監督員の立会について手続きを事前に書面で行っているか。

（工事写真）
○　工事写真の黒板に、工事名、工種、測点、設計値、実測値、略図等が記載されているか。
○　施工計画書の施工手順のとおり各工種が施工されているか写真で確認できるか。
○　完成後に不可視となる部分の出来形が写真で確認できるか。
○　全体の出来ばえが写真で確認できるか。
○　品質管理の試験結果等が写真で確認できるか。
○　各種保安施設、標識類の設置状況が適切か写真で確認できるか。

（出来形管理）
○　当該工事に必要な出来形管理が漏れなく実施されているか。
○　出来形管理の測定基準、測定箇所が間違っていないか。
○　出来形管理表と写真の実測値が整合しているか。
○　すべての実測値が規格値を満足しているか。

○　規格値が下限値のみの場合、同等の値を上限値にも仮定し、ばらつきを判断できるか。

（品質管理）

○　当該工事に必要な品質管理が漏れなく実施されているか。

○　試験基準が間違っていないか。

○　すべての試験結果が規格値を満足しているか。

○　コンクリートの圧縮強度試験に使用した供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるか。

○　コンクリートの打設を適切に行っているか。

○　土工や路盤工の１層の仕上り厚さが、契約図書の仕様を満足しているか。

（安全管理）

○　施工計画書に記載された安全管理について適切に実施しているか。

（建設副産物）

○　再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を提出しているか。

○　建設廃棄物の収集運搬及び処分の契約書及び許可の写しを提出しているか。

○　建設廃棄物マニフェストを提示し監督員の確認を受けているか。また、検査時に原本を持参しているか。

（不正軽油）

○　ディーゼル自動車及び建設機械の燃料として、不正軽油を使用していないことが具体的に確認できるか。

（過積載車両）

○　工事現場に過積載車両が出入りしていないことが確認できるか。

３）　現場

○　工事標示板、保安施設、施工体系図、建設業許可票等を適切に設置しているか。

○　施工範囲、測点、出来形測定箇所を現場に表示しているか。

○　現場の跡片付け、清掃を実施し、整然とした状態になっているか。

○　出来形管理書類の実測値と検査時の実測値の差はどうか。

○　構造物の通り、仕上げ、既設構造物とのすりつけ、全体的な美観等の出来ばえはどうか。